第32回国保･後期高齢者 ヘルスサポート事業運営委員会	資料 No.4-2
令和8年10月26日（月）	

令和８年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会について

（案）

【開催の経緯】

本報告会は、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業が開始された平成 26 年度より、全国の保健事業支援・評価委員会（以下、「支援・評価委員会」という。）の委員及び事務局の国保連合会が一堂に会し、ヘルスサポート事業の現状と課題を共有し対策を検討する意見交換の場として、国保中央会において開催している。

今年度は令和６年度から開始した第３期データヘルス計画にかかる中間評価の年度であるため、中間評価に関する支援内容の共有等についても要望がある。

【目的】

1） 支援・評価委員会として保険者が実施するデータヘルス計画及び個別保健事業への支援のあり方や工夫について知り、今後の支援に生かすこと。

2） 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の今後の方向性を踏まえながら、支援・評価委員会が抱えている課題や効果的な支援方法を共有していくこと。

3） 令和８年度は第３期データヘルス計画の中間評価の年度であるため、中間評価への支援を踏まえて、来年度以降の支援に生かすこと。

【報告会の参加対象者】

支援・評価委員会委員

支援・評価委員会事務局担当者

【開催形式】

Web 会議

【開催日時】（予定）

第１部　　:YouTube による動画配信（配信から１か月以内は本会ホームページにも掲載）

第２部・第３部：令和８年 12 月 18 日（金）　午後

令和 8 年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会
日程表 〈第 1 部〉（案）

日時：令和 8 年 12 月 7 日（月）配信
（ Web 配信 ）

＜第 1 部＞ 事前動画配信（令和 8 年 12 月 7 日（月）に動画配信予定） 対象者：国保連合会保健事業支援・評価委員会委員、国保連合会担当者	
	行政説明（20 分） 厚生労働省保険局国民健康保険課
	行政説明（20 分） 厚生労働省保険局高齢者医療課
	中央会からの報告（10 分） 「令和 7 年度報告書から読むヘルスサポート事業の取組状況と令和 8 年度報告書の今後の方向性について ～令和 7 年度報告書より～（仮題）」 国民健康保険中央会保健事業課

※ R8 年度いっぱい会員専用ページに掲載する予定

令和 8 年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会
日程表 〈第２部〉〈第３部〉（案）

日時：令和 8 年 12 月 18 日（金）13:30～16:55
（ Web 会議 ）

＜第２部＞ オンライン会議 令和 8 年 12 月 18 日（金）13:30 開始 対象者：国保連合会保健事業支援・評価委員会委員、国保連合会担当者	
13:30	開会・主催者挨拶（5 分） 国民健康保険中央会 理事長
13:35	来賓挨拶（5 分） 厚生労働省 保険局長（予定）
13:40	国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員長挨拶（5 分） 公益財団法人日本建築衛生管理教育センター理事長 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室客員教授 宇都宮 啓 氏
13:45	事例発表（70 分） テーマ 「中間評価の支援を通して「保険者の変化を見る」とはどういうことかを考える」（仮） （事例発表） 大分県支援・評価委員会委員長/大分県福祉保健部東部保健所所長 藤内 修二 氏 大分県竹田市保険健康課課長補佐 伊藤 さおり氏 大分県福祉保健部県民健康増進課健康寿命延伸班主査（保健師） 後田 美歩 氏 大分県国保連合会健康推進課保健事業班参事 大島 敦子 氏 （発表・助言者）浜松医科大学健康社会医学講座教授 尾島 俊之 氏 （座長・助言者）日本栄養大学教授 津下 一代 氏
14:55	意見交換の進め方の説明（5 分）
15:00	意見交換（60 分） 1 グループ 6 都道府県、全 8 グループで実施 テーマ 「中間評価の支援において、取り組んだこと・取り組んでいること（仮）」 「中間評価を踏まえて、今後どのように支援をしていくか（仮）」
16:00	第２部 閉会

＜第３部＞　オンライン会議　令和 8 年 12 月 18 日（金）16:10 開始 対象者：国保連合会担当者	
16:10	情報交換の進め方の説明（5 分）
16:15	情報交換（40 分）　1 グループ 6 都道府県、全 8 グループで実施 テーマ 「国保連合会保健事業支援・評価委員会の運営に関する現状や課題について（仮題）」
16:55	第３部　閉会